



FUJI MEDIA HOLDINGS REPORT

第83期 中間報告書

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

証券コード：4676



代表取締役会長

宮内正喜

代表取締役社長

金光 修

株主の皆様には平素より格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、メディア・コンテンツ事業と都市開発・観光事業の二つの柱を軸に幅広い事業を展開しております。この上期連結決算は、映画・配信・イベントなどグループ各社のコンテンツビジネスの貢献に加え、インバウンド需要を取り込み好調に推移した観光事業などポートフォリオ経営が奏功し、売上高は増収となり営業利益も増益となりました。

引き続き、5月に策定した中期グループビジョンに沿って、事業環境の変化に対応したグループの成長戦略を着実に進めてまいります。

今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

金光修社長メッセージ

★ 2024年3月期上期の業績概要について

上期の連結業績は、連結売上高が前期比7.4%増の2,675億45百万円、連結営業利益が前期比7.1%増の130億21百万円で、増収増益となりました。

メディア・コンテンツ事業では、(株)フジテレビジョンが地上波広告市況の低迷を受け放送収入が減収となり営業損失を計上しました。その中でも、映画事業で「ミステリと言う勿れ」などヒット作が相次いだほか、イベント事業ではシルク・ドゥ・ソレイユ「ダイハツ アレグリア -新たなる光-」が大盛況となりました。また、アニメ「ちいかわ」が人気を集め、アニメ事業に加え物販やライセンスビジネスにもその効果が波及しました。さらに(株)クオラス、(株)フジパシフィックミュージックなどグループ各社でコンテンツ制作や配信、ライセンスビジネスなど多様な事業が好調に推移し、セグメント全体でコンテンツを

軸とした収益の拡大が進みました。また(株)ビーエスフジは広告収入が増加し、上期として開局以来の最高益を記録しました。

都市開発・観光事業では、(株)サンケイビルがオフィス、物流施設等の売却やオフィス、レジデンスの賃貸事業等が好調で増益となったほか、(株)グランビスタ ホテル&リゾートが、インバウンド需要の回復に加え、鴨川シーワールドも引き続き好調で、2015年4月の連結子会社化後の最高益を記録しました。

★ 中期グループビジョンの実現に向けて

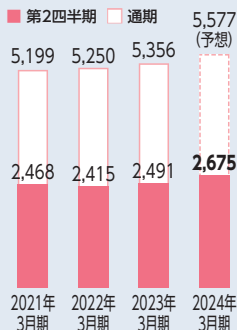
当社は5月に「拡がる」フジ・メディア・ホールディングス 中期グループビジョン2023」を公表しました。

メディア・コンテンツ事業では、「ユーザーの皆さまとの接点の拡大と創出」「ヒットコンテンツを作る体制の強化」を一層進めてまいります。(株)フジテレビジョンでは、商品価値向上による放送収入の増収を目指すとともに、

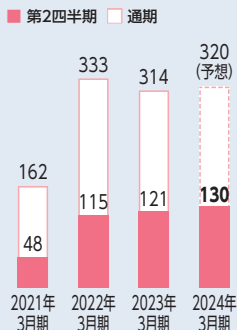
業績のポイント

- 売上高は、メディア・コンテンツ事業、都市開発・観光事業がともに増収となり、全体で増収。
- 営業利益は、メディア・コンテンツ事業が減益、都市開発・観光事業が増益となり、全体で増益。
- 経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減益。

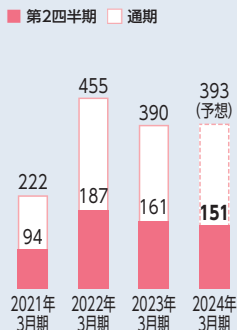
売上高 (単位: 億円)



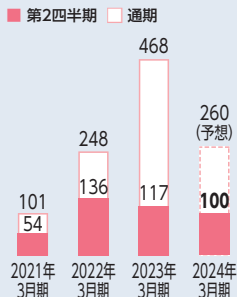
営業利益 (単位: 億円)



経常利益 (単位: 億円)



親会社株主に帰属する 四半期純利益 (単位: 億円)



財務情報の詳細は、当社ホームページの
投資家情報をご覧ください。

フジ・メディア・ホールディングス 投資家情報

中間配当について

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置付け、認定放送持株会社体制のもと、業績に応じた成果を配分することを基本方針としております。以上を踏まえ、当期の中間配当は1株当たり24円とさせていただきます。

金光修社長メッセージ

地上波連動等を活用した配信ビジネスの強化を行っております。好調な映画やライセンス事業、デジタル事業など、コンテンツを軸にしたビジネスでさらなる収益の拡大を図っていく考えです。

都市開発・観光事業では、一層の成長に向けて、本年3月に㈱サンケイビルへの200億円の増資を実行し、投資拡大のための借入による資金調達を行いました。今後も一定の財務規律の中で、大規模開発案件の発掘や、物流施設やデータセンターなどニーズに合わせた資産開発を推進する考えです。観光事業では、来年6月の神戸須磨シーワールドの開業に向けた準備を進めるとともに、旺盛な国内需要やインバウンドの本格的な回復に合わせ、さらにホテル等への投資を検討してまいります。

成長投資の拡大と株主還元の推進に向けては、引き続き資産配分の見直しを進めております。既存事業の拡大と新たな成長領域の獲得への

原資を確保するため、前期末に政策保有株式を300億円縮減しました。その一部を活用して本年5月から100億円を上限に自己株式の取得を実施しています。さらに、資産を戦略的に活用しながら成長投資による業績向上を図り、株主の皆様への還元の充実を目指します。

また、当社は本年6月に独立社外取締役が委員長を務める経営諮問委員会を設置しました。様々な課題に関して独立社外取締役の助言や提言を得ており、当社グループの経営に活かしております。今後とも、コーポレートガバナンス体制の一層の充実を図り、安定した企業経営と企業価値の向上に努めてまいります。



代表取締役社長

金光 修

(株)フジ・メディア・ホールディングスは、「メディア・コンテンツ」、「都市開発・観光」、「その他」の3つの事業セグメントで構成されています。グループ各社と連携して幅広い領域で事業を展開するとともに、文化・芸術を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

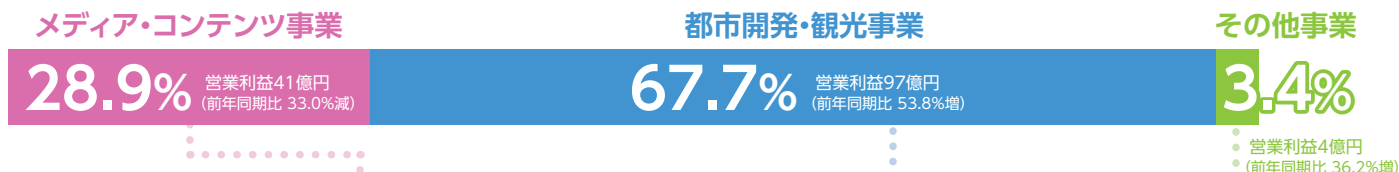
2024年3月期第2四半期における3つの事業セグメントと主な事業会社の業績は以下の通りです。

当第2四半期のセグメント別売上高／営業利益構成比(%)

●売上高 調整額(△79億円)



●営業利益 調整額(△13億円)



(注)調整額を控除する前の数値で構成比を表示しております。

組織概略



主な子会社の業績 (単位:百万円)

	フジテレビジョン		BSフジ		PONYCANYON INC.		株式会社 DINOS CORPORATION		サンケイビル	
	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期	前第2四半期	当第2四半期
売上高	111,702	117,051	7,716	8,121	16,704	18,961	29,155	24,909	27,588	27,478
営業利益	1,962	△173	1,200	1,647	434	268	△148	△946	4,665	6,496

関連会社 (株)産業経済新聞社、(株)フジランド、日本映画放送(株) 他

クローズアップ
CLOSE UP 1

27時間テレビ 若返りに大成功！ FNS27時間テレビはコア視聴率で圧勝！



7月22日(土)23日(日)に、4年ぶりとなる「FNS27時間テレビ」が放送されました。司会は、千鳥・かまいたち・ダイアンという40代の6人に初めて務めていただき、制作陣も含めて完全に若返りとなったフレッシュな布陣となりました。

内容も「鬼笑い祭」と題し、毎週日曜20時～放送している「千鳥の鬼レンチャン」の人気コーナー「サビだけカラオケ」や「400m走サバイバル連チャン」に加えて、すべての系列局代表が参加した「FNS逃走中」、超豪華アーティストが集結した「FNS鬼レンチャン歌謡祭」、通し企画の「100km サバイバルマラソン」などバリエーションに富んだ贅沢なタイムテーブルとなり、さらに松本人志さん

が9年ぶりの出演、有吉弘行さんの初めての27時間テレビ出演が実現しました。

その結果、ほぼすべての時間帯でコア視聴率が横並び1位を獲得、特に土曜日のゴールデンはコア6.8%、日曜日のゴールデンはコア7.8%と圧勝でした。



須磨海浜公園



整備着々と。 一部園地先行オープン

サンケイビルが代表企業、グランビスタ ホテル&リゾートが構成員として参画している「須磨海浜水族園・海浜公園再整備事業」の一環として須磨海浜公園の園地の一部が先行オープンしました。「日本の白砂青松100選」に選ばれた松林などの従来の景観を生かした公園内に、家族連れで楽しめるカフェやレストラン、スポーツショップなど5店舗が開業しました。また、屋内外でイベントを開催できる広場やホール、子供たちが楽しめる遊具なども整備しています。

9月2日(土)にはオープニングイベントが開催され、総勢約900名の子供たちが参加して大盛況となりました。にぎわいを生み出すイベントを今後も定期的で開催しながら、2024年6月予定の「神戸須磨シーワールド」[神戸須磨シーワールドホテル]を含めたグランドオープンに向け、引き続き準備を進めてまいります。

クローズアップ
CLOSE UP 2

須磨海浜公園
オープニングイベントの様子



須磨海浜公園 松の杜ヴィレッジ(にぎわい施設)



神戸須磨シーワールド(完成イメージ)

フジテレビジョン

W杯バレーもドラマも
バラエティも盛り上がりました！

4月改編では日曜21時で「まつもとなかい」がスタート。初回のゲストは香取慎吾さんで、SMAP解散後初めて中居正広さんとの共演が実現して話題を呼び、見逃し配信は全局バラエティ新記録を樹立しました。

ドラマは4月クールの「風間公親」が木村拓哉さん主演で個人平均6.0%と高視聴率を獲得。また9月開幕のW杯バレーも盛り上がり、女子個人平均6.5%、男子個人平均7.0%で、12年ぶりの高水準の結果となりました。



©長岡弘樹/小学館
©フジテレビジョン

上期も圧倒的強さを
みせつけたフジテレビ映画！！

ようやく劇場に以前の活気が戻ってきた2023年上期。2021年実写邦画ナンバー1大ヒット作の待望の続編としてスクリーンに再集結した「東京リベンジャーズ2運命」と「東京リベンジャーズ2決戦」。最旬の豪華キャスト陣と原作最大級の人気エピソードで瞬間に前後編合わせて興行収入50億円を突破！続く9月公開の「ミステリと言う勿れ」も43億円を突破。(11月1日現在)さらに、人気ゲームから生まれた「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」は139億円、カンヌ国際映画祭で脚本賞を受賞した「怪物」も21億円を超えるなどフジテレビ映画の強さを国内外にみせつけました。



©和久井健/講談社 ©2023
フジテレビジョン ワーナー
ブラザーズ映画 講談社



©田村由美/
小学館 ©2023
フジテレビジョン
小学館
TopCoat
東宝 FNS27社

PICK UP 23時台で6年ぶりに音楽番組が誕生！

10月改編では、昨年大ブームを起こした「silent」チームが再結集して木曜22時ドラマ「いちばんすきな花」がスタート、男女の友情は成立するかを描きます。

バラエティでは6年ぶりに23時台の音楽番組「週刊ナイナイミュージック」が始まります。



PICK UP 大ヒット映画再び！「翔んで埼玉～琵琶湖より愛を込めて～」

埼玉を徹底的にディスするという衝撃的な内容で空前のブームを巻き起こした前作を超える壮大なスケールでお届けする第二弾は東西対決！〈日本最高峰の茶番劇〉に乞うご期待！11月23日(木・祝)公開。



©2023映画「翔んで埼玉」製作委員会



リアルイベントが大盛況！

シルク・ドゥ・ソレイユ5年ぶりの日本公演「ダイハツ アレグリアー新たな光ー」を東京、大阪で開催し、圧巻の演目は多くの来場者に感動を与え84.7万人を動員しました。6年ぶりの大規模開催となった夏の社屋イベント「お台場冒険王」は連日大盛況。お台場は大勢のお客で賑わいました。また世界最大のアイドルフェス「TOKYO IDOL FESTIVAL」はお客の声出し、ジャンプが解禁されアイドルシーンの熱が感じられました。

「FOD」はライブ配信を強化！
新たな地上波連動の取り組みも

AVOD(広告付き無料配信)では、再生数が上期民放横並び1位となり、快進撃を続けております。SVOD(定額制の見放題配信サービス)の「FODプレミアム」では、オリジナルドラマ「トラックガール」のヒットや、お台場冒険王との連動による「めざましライブ」、また「バレーボール」などのライブ配信強化、海外ドラマ等の独占配信で会員数を大きく伸ばしました。

また、10月クールドラマ「パリピ孔明」では、ゴールデン・プライム帯に放送する連続ドラマとしては、フジテレビ初の試みとして、地上波放送終了後すぐに次週のエピソードを先行独占配信し、大きな話題を呼びました。



©四葉タクト・小川亮/講談社・
フジテレビジョン

PICK UP “100%モネ” 国内外からモネ作品が集結！

多彩なモチーフの連作を含むすべてがクロード・モネ作品という「モネ 連作の情景」を産経新聞創刊90周年、フジテレビ開局65周年事業として上野の森美術館で開催中。このほか多数イベントを展開します！



PICK UP アニメ新枠「B8station(ビーハチステーション)」

中国・bilibili社とのパートナーシップ戦略の一環として、10月15日(日)より新アニメ枠「B8station」を創設。第1弾は「時光代理人 -LINK CLICK-」を放送。今後のラインナップにもご期待ください。

B8station


サンケイビル
分譲マンション「ルフォン松戸北小金」が竣工

前期は大型のマンション分譲があり微減収となったものの、賃貸マンション、物流施設やオフィスビルなど、多様な不動産物件売却に加え、ホテル「アロフト東京銀座」やオフィス「本町サンケイビル」の稼働率上昇なども寄与し増益となりました。

7月に竣工した「ルフォン松戸北小金」は、駅至近で利便性の高い新築分譲マンションとして注目を集めています。オフィスビルでは東京と福岡にて「S-GATE FIT」ブランドが2棟竣工しました。



ルフォン松戸北小金

PICK UP 「ダブルツリーbyヒルトン京都東山」が開業

サンケイビルが開発に参画したホテル「ダブルツリーbyヒルトン京都東山」が開業しました。京都の世界遺産が徒歩圏内にあり、明るい木目を基調にした日本の美を感じる空間です。



「ダブルツリーbyヒルトン京都東山」


BSフジ
BSフジらしさの追求と既存番組の強化・定着

タイム、イベント収入が好調だったことに加えコストコントロールが奏功し、増収増益となりました。レギュラー番組の拡大SPを編成し、既存番組の強化と定着を図る一方、「輝き続ける加山雄三」のような独自の音楽番組や「日本史の新常識」「4K 絶景百名山」を編成し、BSフジらしさを追求しています。またBS放送の特性を活かし、ゴルフ・野球等のスポーツ中継をサブチャンネルの放送枠で積極的に延長し完全中継を実施し、視聴者からの共感を得ることができました。



BSフジ

PICK UP 2023年秋、プライムニュースがより見やすくリニューアル!

10月改編で議論の熱さはそのままに、大モニターを導入し「見やすさ」を徹底追求。さらに「わかりやすい」番組に生まれ変わりました。また、番組公式YouTubeのチャンネル登録者数が10万人を突破し右肩上がり増加中、新たなファンを獲得しています。



**GRANVISTA
HOTELS & RESORTS**
訪日観光客回復の追い風受け、上期過去最高益

新型コロナウイルス感染症の5類移行、訪日観光客の回復の追い風に、インターゲートホテルズや札幌グランドホテルをはじめとしたホテル事業が伸長。鴨川シーワールドなどのレジャー事業も好調に推移したことで増収増益、上期過去最高益を更新しました。



ペルーガ母親「ミリー」とその赤ちゃん

鴨川シーワールドでは、9月18日にペルーガの「ミリー」が赤ちゃんを出産しました。一般公開はまだ先になりますが、SNS等で近況をお届けしていきます。

PICK UP グランビスタ会員プログラム「グランビレッジ」公式アプリ新登場!

2023年11月、グランビスタグループ施設をお得にご利用いただける「グランビレッジ」に、公式アプリが新登場。特別割引やアプリダウンロード特典とともに、より使いやすく快適なサービスをご提供いたします。



ニッポン放送
SDGs特別番組を放送

放送事業は減収となりましたが、番組を軸としたイベント事業・デジタル関連事業や、ラジオ通販事業が伸長した結果、全体では増収増益となりました。編成面では、フジテレビ、BSフジ、ニッポン放送のSDGs3波連合プロジェクトのアンバサダーを務めるEXITをパーソナリティに起用した特別番組を今年も放送。環境をテーマに、知花くららさんや田中直樹さんらをゲストに迎えました。プロジェクトとして継続性をもって取り組んでいます。



EXIT(りんたろー.さん、兼近大樹さん)、新行市佳(ニッポン放送アナウンサー)

PICK UP チャリティキャンペーンも49回目

目の不自由な方たちが安心して街を歩けるよう「音の出る信号機」などを増やすためのチャリティキャンペーン「第49回ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」を11月1日から実施しています。



 PONYCANYON INC.

「ケンガンアシュラ」Season2が全世界配信

ノンパッケージ分野が好調に推移し、アニメ関連の権利収入が伸びた他、アフターコロナでのライブ事業の回復によりチケット収入やグッズ売上が大幅に増加したことで、売上高は大きく増収となりましたが、コストの上昇や、宣伝費が先行した結果、営業利益は減益となりました。世界的なヒットを記録した「ケンガンアシュラ」の4年ぶりとなる新作Season2がNETFLIX独占配信で全世界に向けてリリースされました。



「ケンガンアシュラ」Season2
© 2023 サンドロピッチ・ヤバ子、だるめおん、小学館/拳願会2

PICK UP 「ジョン・ウィック:コンセクエンス」興行好調

当社配給作品「ジョン・ウィック:コンセクエンス」が4作目にしてシリーズ最高の興行成績を記録。大ヒットアニメ「東京リベンジャーズ」の第3弾となる「天竺編」も始動しています。



「ジョン・ウィック:コンセクエンス」

®, TM & © 2023 Lions Gate Entertainment Inc. All Rights Reserved.

 株式会社 DINOS CORPORATION

フィギュアスケーター・高橋大輔氏プロデュースの枕が大ヒット

DAMAシリーズを中心にファッション分野が好調のほか、「グルメまとめ割」や「グルメ定期便」といった新たな販売手法採用で事業強化を図る食品分野が堅調に推移したものの、節約志向などによる行動変化の影響を受けた家具や生活雑貨分野が伸び悩み、減収営業損失となりました。

そうした中、5月に発売したフィギュアスケーター・高橋大輔さんプロデュース「D1SK枕 リラティ」は大きな反響を呼び、アスリートの視点を生かし、首と肩を支えてまっすぐな寝姿勢に導き、リラックスしやすい枕として人気を博しています。


 トピックス

Social

第34回高松宮殿下記念
世界文化賞 授賞式典を開催

世界の優れた芸術家を顕彰する「第34回高松宮殿下記念世界文化賞」(主催:公益財団法人日本美術協会、総裁・常陸宮殿下)の授賞式が、常陸宮妃殿下をお迎えして10月18日(水)に行われました。今回の受賞者は、絵画部門=ヴィヤ・セルミンズ、彫刻部門=オラファー・エリアソン、建築部門=ディエゴ・フランシス・ケレ、音楽部門=ウィントン・マルサリス、演劇・映像部門=ロバート・ウィルソンの5名です。



授賞式典で常陸宮妃殿下から顕彰メダルを授与され、握手する演劇・映像部門受賞者のロバート・ウィルソン氏



授賞式を終え、記念撮影に応じる各部門の受賞者

仙台放送が東北大学と
「メテオブラスター VR」を共同開発!

「メテオブラスター VR」とは、仙台放送および東北大学が共同開発した「視野の状態を簡易チェックできるVRアプリ」です。本アプリで宇宙空間で隕石を破壊するゲームを楽しむだけでなく、視野の状態をわずか5分でチェックすることができます。日本人の中途失明の原因第1位である緑内障の早期発見に寄与することも期待されています。

仙台放送では大学等と連携しながら、早期の患者の掘り起こしや、ケアを支援する機能拡張等も計画しています。



目の健康状態を
判定するゲームアプリ

METEOR BLASTER VR
メテオブラスターVR

2023年長期保有株主様対象株主優待を発送しました

本年3月31日現在の株主名簿において500株以上を3年以上所有していただいている株主様の中でお申込みいただいた方に株主優待を発送しました。ご応募ありがとうございました。

フジテレビ映画

「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」
ムビチケ(ペア)

11月23日(木)公開



上映スケジュールについては映画館HP等にて
ご確認のうえお早めにご利用ください。

©2023映画「翔んで埼玉」製作委員会

フジテレビ・BSフジの 番組関連本3冊セット

フジテレビ
火曜19時
「今夜はナゾトレ」より

「東大ナゾトレ
NEW GAME4」

BSフジ
月曜22時
「クイズ! 脳ベルSHOW」より

「クイズ! 脳ベルSHOW 50日間脳活ドリル11」
「クイズ! 脳ベルSHOW マッチ棒クイズ200問」



株主優待制度

株主優待冊子

3月31日現在の株主名簿において
100株以上を保有する株主様に6月下旬にお送りします。

掲載クーポン

- はちたま
- 鴨川シーワールド
- ESSE
- インターゲートホテルズ/
銀座グランドホテル



オリジナル手帳

9月30日現在の株主名簿において
100株以上を保有する株主様に12月上旬に
お送りします。

ぜひご愛用ください!



会社概況 (2023年9月30日現在)

会社概要

会社名	株式会社フジ・メディア・ホールディングス (FUJI MEDIA HOLDINGS, INC.)		
事業内容	認定放送持株会社		
設立	1957年11月18日		
決算期	3月31日		
資本金	1,462億35万円		
連結従業員数	6,665名		
本社	〒137-8088 東京都港区台場二丁目4番8号		

役員

代表取締役会長	宮内正喜	取締役	尾上規喜
代表取締役社長	金光修	(常勤監査等委員)	
専務取締役	清水賢治	取締役	和賀井隆
取締役	深水良輔	(常勤監査等委員)	
取締役	皆川知行	取締役	茂木友三郎
取締役相談役	日枝久	(監査等委員)	
取締役	港浩一	取締役	清田瞭
取締役	榎谷美奈	(監査等委員)	
取締役	島谷能成	取締役	伊東信一郎
取締役	三木明博	(監査等委員)	
取締役	熊坂隆光		

株式の状況

発行済株式の総数

234,194,500株

(自己株式12,177,337株を含む。)

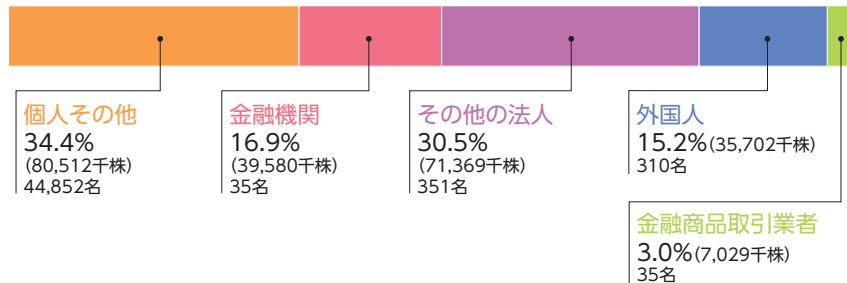
単元株式数

100株

株主数

45,583名

所有者別株式分布状況



(注1) 「個人その他」には、自己株式12,177千株および放送法に基づき名義書換を拒否した株式(外国人持株調整株式)43,500千株が含まれております。

(注2) 放送法で定める外国人等の有する議決権数の当社議決権総数に占める割合は19.99%です。

大株主

株主名	持株数(千株)	比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	24,253	10.36
東宝株式会社	18,572	7.93
株式会社文化放送	7,792	3.33
株式会社NTTドコモ	7,700	3.29
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,788	2.90
関西テレビ放送株式会社	6,146	2.62
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	5,582	2.38
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	5,307	2.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)	4,650	1.99
株式会社ヤクルト本社	3,969	1.69

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	期末配当：3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)	
定時株主総会	6月下旬	
公告の方法	産業経済新聞に掲載	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	
各種お手続き住所変更、配当金受領方法の指定等	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
	お取引の証券会社	みずほ信託銀行 本・支店
● 郵送物等の発送・返戻に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ ● 支払明細の発行に関するお手続き	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本・支店	

外国人等の株主名簿への記載・記録の制限等

当社では、放送法の規定に基づき定款を定め、外国人等の議決権が20%以上となる分の株式は、名義書換を拒否しております。

確定申告の添付書類について

配当金領収証・口座振込にてお受取りの株主様	同封の「配当金計算書」が添付書類となります。
株式数比例配分方式をご利用の株主様	お取引の証券会社にお問い合わせください。

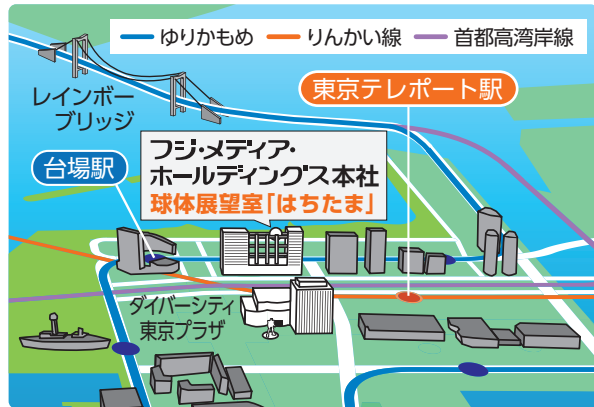
マイナンバーに関するお知らせ

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となるため、株主様からお取引の証券会社等へお届けいただく必要がございます。

なお、証券会社とお取引がない株主様は、みずほ信託銀行 証券代行部(TEL:0120-84-0178)にお問い合わせください。

アクセス

交通機関のご案内



- ゆりかもめ「**台場駅**」下車徒歩約3分
※「台場駅」は「新橋駅」から15分、「豊洲駅」から16分
- りんかい線「**東京テレポート駅**」下車徒歩約10分
※「東京テレポート駅」は「大崎駅」から11分、「新木場駅」から7分



フジテレビ球体展望室「はちたま」では、臨海副都心を270度見渡せる大パノラマが楽しめます！



毎週月～金曜11:50から、**フジテレビ本社7F屋上庭園特別会場**で「**ぽかぽか**」を生放送中！

